

※アンカーサポートの名前の由来

①名前に込められた2つの想い、  
「人生を“リレー”に見立て、今まで頑張ってきた方の人生の最終段階（アンカー）に伴走し、サポートする」という想い

②船のいかり（アンカー）は、船が漂流しないように、海底に置かれるおもり。人生に起きる荒波に耐え、漂流してしまわないよう、アンカーのようにサポートしたいという想い

## 知ってほしい！ ピアサポーター

自立サポートセンタースマイルでは、長く精神科へ入院されている方が、ご自身の意向に沿って地域社会に戻り、生活をするために、地域の受け入れ体制を整えています（精神障害者地域移行・地域定着支援事業）。  
その中で行う病院訪問や、普及啓発活動では、「ピアサポーター」と呼ばれる方々が重要な役割を担っています。

昨年度はコロナ禍で、面会の制限などで十分な活動を行うことができませんでしたが、今年度は普及啓発をはじめ、「自分の経験を活かして活動してみたい」という方向けの養成講座等に、より力を入れていきます。

主な活動は、入院患者や家族、支援者に自分の障害や回復の経験、利



過去の養成講座の様子

用できる地域資源を伝えることや、月一回行われる定例会への参加等です。

今年度は9月にピアサポーター養成講座を開催します。詳しくは次号の社協広報誌でお知らせします。詳しい活動内容については、お問合せください。

問合せ：自立サポートセンタースマイル  
電話：710189

※ピアサポーターとは

同じような経験を持つ仲間（ピア）同士で自分のことを話したり、相手の話に共感しながら相談に乗ったりする活動を行う人々

# 「いつまでも健康で 人がつながり支えあうまち 南足柄」

## 第5次地域福祉活動計画策定



社協では、住民、地域の団体、福祉事業者のご意見をいただき、令和3年度から7年度までの5年間の活動計画を策定しました。この計画は、市の地域福祉計画と基本理念、基本目標を共有し、社協としての役割を踏まえ、行政をはじめ、様々な福祉の担い手の方々と協働し推進するものです。社協は、住民の皆さんと一緒に、住みよい南足柄を目指して取り組んでいきます。



寺子屋の様子

**基本理念**  
いつまでも健康で  
人がつながり支えあうまち南足柄

**基本目標1 人づくり**

地域福祉活動に関心を持ち、参加する方が増えることを目指します。

**基本目標2 地域づくり**

人と人がつながりを持ち、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

**基本目標3 体制づくり**

住民同士の助け合いだけでは解決が難しい困りごとについて解決できる仕組みづくりを目指します。



第5次地域福祉活動計画  
地域福祉会・ボランティア団体の活動も紹介

※詳しい内容については、社協ホームページまたは、社協にて配布している冊子をご覧ください。